



学校だより

くきのうみ

No.14 令和7年9月22日

北九州市立くきのうみ小学校

校長 三原 達也

TEL(093)761-2674

学校教育目標『思いやりの心を持ち、かしこく、たくましい子どもの育成』【にこにこ いきいき もりもり】
今年度の合言葉 「あたりまえ」を当たり前にしよう！ みんなが笑顔 くきのうみ

9月も後半になり、ようやく朝夕の涼しさに秋の訪れを感じられるようになってきました。くきのうみ小の子どもたちにとっては、残り3週間となった前期のまとめ学習や、新しくなったタブレットの活用に取り組むなど『学習の秋』の日々を過ごしています。また同時に、外部の方を学校にお招きし、様々な活動を経験する『体験の秋』も活発に行われています。今号では、そのいくつかをご紹介します。

◇ 全校で『朝ヨガ』に挑戦中です！

9月から、毎週火曜日の朝「くきのうみタイム(8:40~8:50)」で全校一斉に『朝ヨガ』を実施しています。子どもたちの心身を目覚めさせ、すっきりした気持ちで一日を始めることをねらっています。先行実施した学校では、子どもの落ち着きやけが防止などに効果が見られたそうです。大学の先生が、リモートで実際に指導してくださっています。子どもたちからは、「木のポーズは、バランスが難しいな」「目を閉じたら、気持ちがゆっくりしました」などの感想が聞かれています。今後も、継続して取り組んでいきます。



◇ 6年生 『アスリーチ事業 陸上競技』と『竹灯籠づくり』

9/11 にアスリート全国学校派遣プロジェクト「アスリーチ」で現役陸上選手が来てくださいました。

子どもたちに実体験を交えながら、走りの基本 ①姿勢 ②足の動かし方 ③腕の振り方 ④スタートの姿勢の4に

ついて一つ一つ教えていただきました。

また、9/19 には、「くきのうみ花火の祭典(10/25)」に展示する『竹の画板とろうろう』づくりに子どもたちが挑戦しました。昨年度と同様、放置竹林を利用した画板にドリルで穴をあけたり、色彩を工夫したりしました。本年度は、若松区内8校の作品が展示され、10/10 に点灯式が行われる予定です。



◇ 4年生 邦楽体験『尺八』と『琴』

9/18 福岡県の芸術家派遣事業で、尺八と琴の奏者の方々が4年生に体験教室を実施してくださいました。それぞれの楽器に関するお話と演奏の後、子どもたちは尺八と琴の演奏に挑戦しました。「尺八は、いくら吹いても音が出ない!!」「琴は中国から伝わった楽器だと初めて知りました」など、貴重な体験ができました。



くきのうみ小学校の合言葉『にこにこ いきいき もりもり』に合わせたオリジナルキャラクターを紹介します。昨年度からの取組で、子どもたちが考え、投票して決まったキャラクターです。今後、様々な場面で活躍していきます。

